

地域を変える POWER!!

地域おこし協力隊 金粟 和幸さん



ブダイ

あるではないか!!

梅雨入りする少し前。「できるかなあ？」と地域の人は言う。

ここは、荒く・揺れ・深いらしい。揺れや深さは全く問題ない。問題は…荒いことか…！毎日のように現場に行き、「荒さ」をチェックする。意外とそうでもない。恐怖もない。それを上回る好奇心しかない。地形的には大丈夫、面白そう。現地住民に聞くと経験者もいて、きれいで豊富だという。居ても立っても居られず、期待を胸にとうとう潜ってみた。**あるではないか!!** 珊瑚群が、熱帯魚が、ブダイが！しかもウミガメまで目の前を横切った。シュノーケリングで行ける範囲でこの楽しさ。アクアラングでは絶対の面白さがあると確信する。



▲岸良海中

大隅半島に唯一あるダイビングショップにも話を聞いた。佐多エリアはかなりのポテンシャルを秘めているらしい。GW後にはエイのホバリング、夏前にはイサキの群れが見られるらしい。まだまだ未開拓のポイントも有り開発も楽しみの1つだそう。もし肝付方面にもダイビングポイントができれば、観光資源分配の経済効果はもちろんのこと、美化活動、密猟撲滅などその他の相乗効果もあるだろう。

第一次産業だけでなく観光や教育についても「稼げる地域」としての魅力が、やはり肝付町には**あるではないか!!**

私は、7月末での任期満了に伴いアメリカへ帰国することになりました。これまで国際交流員の活動を通して、肝付町と外国の文化の架け橋を築いてきました。今年はバレンタインやイースター、サイクリングイベントを開催したり、英会話、文化講座をしたり、



▲バレンタインカードづくり

多くの町民の方々と交流をする機会がありました。

コロナ禍で思うような活動ができない時期もありましたが、皆さんの励ましや応援のおかげで国際交流員としての活動を全うすることができ、心の底から肝付町の方々に感謝を表したいと思います。



肝付町に赴任してから約2年、肝付町や日本の文化について多くのことを学ぶことができました。肝付町を離れることに寂しさを感じますが、国際交流員の経験を活かし、今後、日本とアメリカとの親善に努めていきたいと思えます。この町で過ごした時間を忘れることなく、将来、皆さんにまたお会いできる日を楽しみにしています。

本当にありがとうございました。

Catherine Lambert



▲イースター料理教室



▲サイクリングイベント